

# 五色池通信

248 2004年12月12日発行  
中土手に自然を戻す市民の会  
江戸川区東小松川3-35-13-204  
Tel 3654-7240 Fax 03-3654-9188  
ホームページ:<http://www.cleanaid.jp/nakadote>

## 江戸川区水辺の活動交流会 12.9~12 盛況に終了

12月9日から12日までの4日間、江戸川区船堀にあるタワーホール1階展示室で、「集まれ、広がり、水辺のわ」をテーマに「江戸川区水辺の活動交流会」が開催された。わが中土手に自然を戻す市民の会は、下平井水辺の楽校、荒川クリーンエイド・フォーラムと共同でたくさんの展示や体験コーナーを設け、来場した大勢の親子に人気を博した。

体験コーナーは盛りだくさんで、中土手の会は、ヨシズ編みセットで、ヨシズとニすだれの製作、ヨシ笛、リース作りコーナーを出して、それぞれ作ったものをもって帰ってもらうよう



にしたため、大量に持ち込んだ葛のつるもすべてなくなってしまうほどの盛況振りであった。生き物では、砂を入れた水槽にクロベンケイガニを展示し、子どもたちがおっかなびっくり触って遊んでいた。

下平井水辺の楽校は、投網体験コーナーを設けて希望者に投網打ちの手ほどきを行った。子どもから大人まで熱心に挑戦していた。また、Eボートを参加者と一緒に組み立てて展示、子どもたちが乗って楽しんでいた。

展示物は、A4サイズの大型写真を中心に、中土手や干潟での楽しい遊びや、荒川クリーンエイドのデータなど、合計19枚の模造紙で発表した。

そのほかの団体・グループの企画では、石水史昭さんが、虫の泣き声を画像と一緒に流すDVDを政策して放映していたほか、「水とみどりの寺子屋」が手作りイカダを展示し、まつぼっくりのみにツリー作りなどを行っていた。

また、小中学校・幼稚園の川に関わる活動の展示発表では、小学校は、大杉、鎌田、上小岩第二、鹿骨、第三松江、中小岩、東葛西、平井東の8校と、西葛西中学校、篠崎幼稚園が子どもたちの作品を出展し、土曜・日曜には、その子どもたちが親とともに閲覧に来ていた。

水辺活動交流会は、昨年に続いて2回目であるが、今年の会場はグリーンパレスで1日だけとあって、参加者も少なかったが、今回は、船堀駅前の会場で交通の便もよく、参観者も千数百人に登った。江戸川区土木部計画課長さんは、江戸川区は、3法を川と海に囲まれた町、水辺の活動をさらに活発化させて、江戸川区セールスポイントにしてゆきたいを抱負を語っていた。

## 次回活動は、12月19日午前10時から 恒例の倉庫整理も

ヨシ刈りとともに、恒例の倉庫整理大掃除を行います。もちろんトン汁あり。ぜひご参加ください。

子どもたちは、ヨシ笛、ヨシズ編み、ぞうり作り、弓矢など、何でも遊びたいものは何でも出して遊べます。

来年の予定は1月16日(日)午後2時から作業、午後5時から新年会=総会、新小岩駅前

# 五色池の楽しい1日 子どもたちは大喜び 星野由実

荒川クリーンエイドさんが環境学習用の指導者向けテキストを作ることになり、参加する親の立場から研修のお手伝いをさせていただいておりますが、その中で、中土手での楽しい遊びのを知り、どうしても参加してみたくなって、友達の親子も誘って参加しました。

小学校4年生の娘が、思いっきりはまってしまったヨシズ編み、小学一年の息子は、弓矢に夢中になっていました。最初は足元にぼろっと落ちていた矢も、帰るころにはすっかりうまく飛ばせるようになっていました。幼稚園の女の子も、うまく飛ばせるようになって、周りを驚かせていました。

夏場にはかれていた五色池も、今回はたくさん水をたたえ、息子と網で掬ってみたところ、ハイロゲンゴロウ、ギンヤンマと糸トンボのヤゴなどが採れて、春の五色池がいまから楽しみです。

下平井水辺の楽校の干潟から始まったわが星野家の荒川ライフですが、中土手には血方とはまたちがったのしみがありませんね。この秋には、平井にある「こまつなエコキッズ」の仲間と中土手に遊びに行った際、ギンヤンマ、カマキリ、カンタン、クビキリギス、ザリガニなど、五色池の生き物たちとお近づきになりましたが、それに初めて参加した親子は本当に感動していました。

生き物だけではなく、そこでの「遊び」も、いまだきの子どもたちや親たちにもとても新鮮です。この楽しさをもっとたくさん子どもたちや親、先生方とも共有できたらと心から願っています。これからもどうぞよろしく願います。(以下子どもたちの感想です。)

ヨシズ編みがうまくつくれてよかった！ ごみがいっぱいあったけど、ごみ拾いも楽しかった。今度はぞうりや、つるを使ったり、小さいヨシズ編みもやってみたい。五色池は5つ星だよ！(小4娘)

弓矢はものすごくおもしろかった。茶色いカマキリはかわいかった。星100個です！(小1息子)



子どもたちがすっかりはまったヨシズ編み



投網で取れた大量のボラ、その後炭火焼に



上の写真、なにかわかりますか？  
答えは、会場と次号でお知らせ！

今回は、飯島香織さんがしっかりと投網持参で参加し、子どもたちにも教えながら護岸の上から投網を打って、ボラやスズキ、ハゼなど、たくさん獲れて、焼いて食べました。ボラは、10月の下平井水辺の楽校でのクリーンエイドの際に、食べてみておいしかったので、今回も焼いて食べてみましたがやはり結構おいしいことが判りました。